

市民会館（仮称）市民文化交流センター実施設計 概要書



南西からの外観イメージ

■4階～カンファレンス（コンベンション）フロア～

○コンベンション利用も可能な各種会議室

- ・300人収容可能な大会議室や小～中規模の様々な会議室を設けます。

○多様な利用を想定した和室

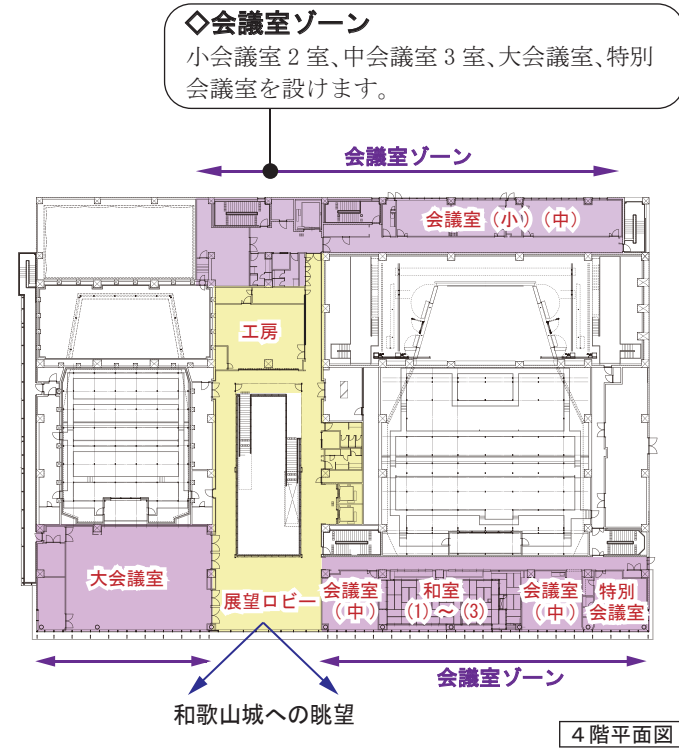
- ・分割しても利用可能な和室を設けます。

○景色のよい展望ロビー

- ・和歌山城が見える展望ロビーを設けます。



大会議室イメージ



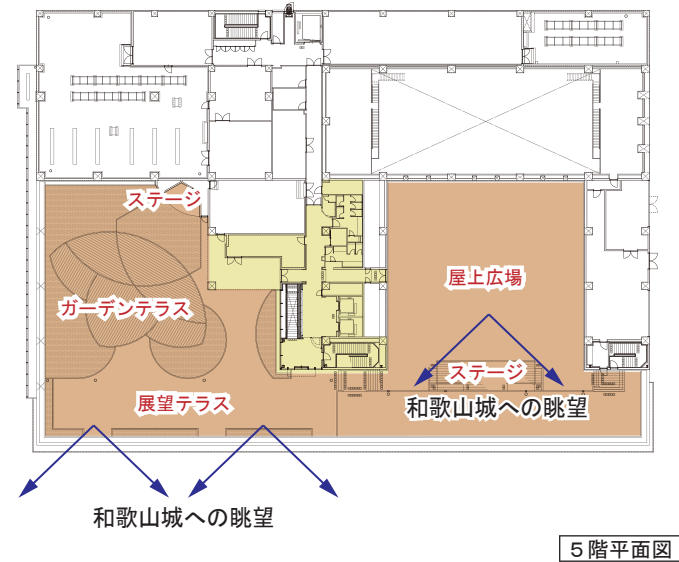
■5階～屋上庭園フロア～

○市民に開放された屋上空間

- ・緑豊かなガーデンテラスを設けます。
- ・和歌山城を望む展望テラスを設けます。



ガーデンテラスイメージ



■構造設計・設備設計・環境配慮設計

○構造設計

既製杭基礎（プレローリング拡大根固め工法）重要度係数：Ⅱ類（1.25）

○電気設備設計

高圧受電方式 非常用発電機 放送機器 セキュリティ機器 自動火災報知機器 ホール専用設備（舞台照明・舞台音響）

○機械設備設計

冷温水発生機 空気調和機 受水槽 ガス給湯器 消火設備 機械排煙設備

○環境配慮設計

高断熱仕様 Low-E 複層ガラス 地場産木材使用 居住域空調 屋上緑化 LED 照明 高効率機器の採用等

■整備スケジュール

2018年度			2019年度												2020年度												2021年度	
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
建設工期（約24ヶ月）																								開館準備		開館		

※社会資本整備総合交付金を活用し、ホールなどは「地域交流センター」として、展示室、会議室などは「まちおこしセンター」として整備します。

■基本理念・基本方針

芸術文化・人に出会う喜びや感動がまちの元気につながる「にぎわいの文化交流拠点」

多様な芸術文化を市民が創造・発信していく文化拠点

- ①多様な芸術文化を鑑賞する場
- ②市民の芸術文化活動の表現の場
- ③新たな芸術文化の創造の場
- ④芸術文化の担い手となる人材を育てる場

和歌山市の芸術文化のシンボルとして、市内外、海外を広くつなぐ交流拠点

- ⑤市内外、海外から出演者、観覧者が訪れる場
- ⑥観光・ビジネス来訪者も立ち寄れる場
- ⑦市内外、海外からコンベンションを迎える場

いつでも発見があり誰かがそこにいるにぎわい発信拠点

- ⑧市民会館利用者や学生がいつも観える場
- ⑨市民や来訪者が立ち寄りたくなる出会いの場



■施設概要

計画地	和歌山市七番丁25番1の一部、26番3
敷地面積	6,627.84㎡
建築面積	4,810.29㎡
延床面積	14,279.86㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造・鉄骨造
階数	地上5階建て（一部地下1階）
最高高さ	31.78m

■客席数

大ホール	954席 [1階席：687席、2階席：267席]
小ホール	395席

■案内図



■ 1階～交流とにぎわいのフロア～

○来館者を迎える「エントランスホール」

- ・エントランスホールは交流拠点施設としてふさわしい4層吹抜けの開放的な空間とします。
- ・紀州産木材を用いた内装により“和歌山らしさ”をもった温もりあるデザインとします。
- ・大階段とエスカレーターをエントランス正面に配置し、来館者を2階のホール客席へ導きます。

○一体利用可能な利便性の高い「展示室」

- ・展示会、見本市、コンベンション機能、講演会、ダンス、発表会などの様々なイベントが行える空間として整備します。
- ・建具を開放することで多目的広場やエントランスホールと一体的に活用できる展示室とします。
- ・様々な規模の催しや展示会に対応できるようスライディングウォールや展示パネルを設けます。

○にぎわいを創出する「テナントスペース」

- ・けやき大通り側にテナントスペースを設け、外部から直接出入りできる計画とし屋内外に賑わいを生み出します。

○周辺整備工事との一体的な計画

- ・(仮称)和歌山城前広場・市道中橋線整備計画、県立医科大学薬学部棟計画と連携し、一体感のある外構設計や景観形成を行っています。

■ 2階～ホールロビーフロア～

○誰もが使いやすい「バリアフリー」のホール

- ・大小ホールは2階からアクセスします。中央の共通ロビーを介して各々のホワイエにアクセスします。
- ・大ホール・小ホール各々に専用のエレベーターを設け、2階席や舞台へもバリアフリーで移動できる計画としています。
- ・1階席、2階席両方に車いす席を設けるとともに、多目的席(親子室)を複数設け、誰もが安心して使えるホールとしています。

○品格ある「ホワイエ」

- ・和歌山城に向かう南側に大ホールおよび小ホールのホワイエを配置します。ガラスや木材、間接照明を用いて公演への期待がふくらむ品格ある空間とします。

■ 3階～創造育成フロア～

○多様なニーズに応える「練習室ゾーン」

- ・大ホール舞台と同等の広さを持ち、音響装置を備えたリハーサル室を設け、オーケストラや吹奏楽などの大人数による練習に対応します。
- ・一般来館者も利用しやすいよう様々な広さの練習室を設けます。

○芸術文化活動を育む「多目的スペース」

- ・市民活動や芸術文化の表現・創造・育成の場として、作品展示や活動スペースに利用できる多目的室と多目的スペースを設けます。

◇サービスゾーン

大ホール舞台に搬入しやすい位置に荷捌・作業スペースを設けます。また、隣接して駐車場・サービスエントランス、搬入エレベーターを設けます。



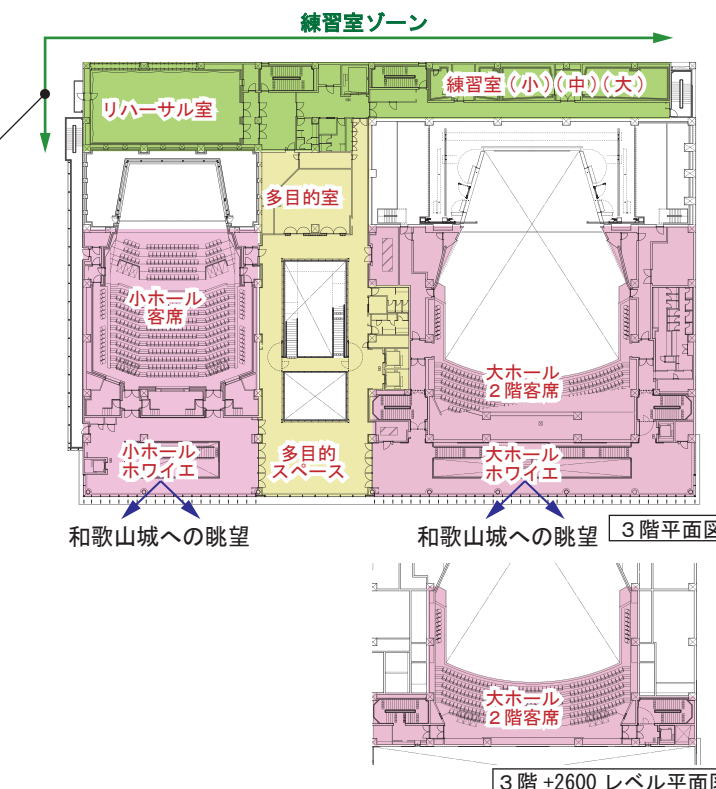
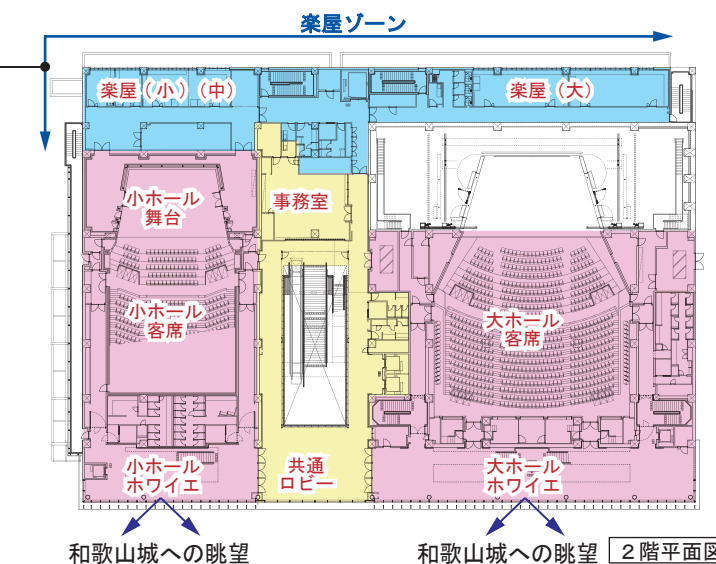
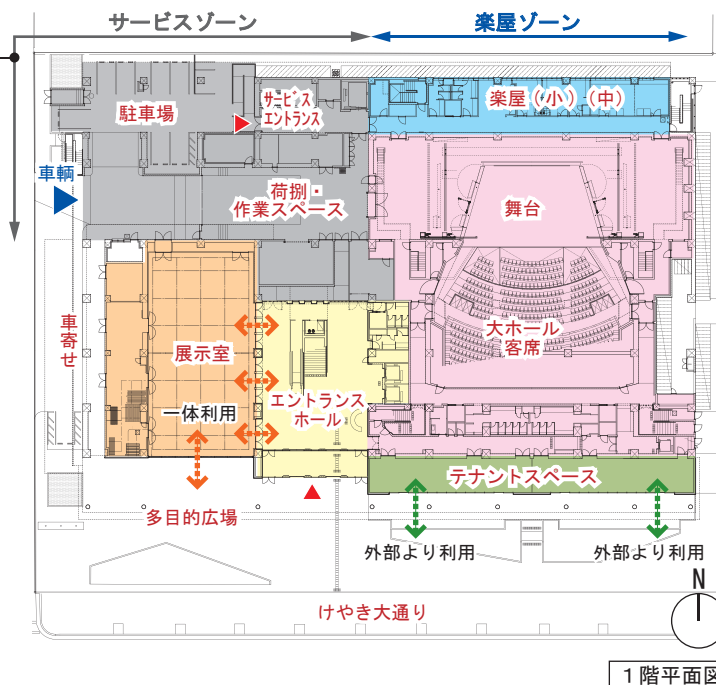
◇楽屋ゾーン

1階と2階に小楽屋5室、中楽屋4室、大楽屋2室を設置します。トイレ、ユニットシャワー、着替えコーナーなどを設けて多様なニーズに対応します。



◇練習室ゾーン

練習室(小)2室、練習室(中)1室、練習室(大)1室、リハーサル室を設置。規模に応じて日常の練習から大人数の演奏やコーラスまで多様な利用に対応します。



◇大ホール

舞台、楽屋、オーケストラピット、脇花道、映写室、可動音響反射板などを備えた、音楽、演劇、舞踊、演芸、講演会などの様々な演目に利用できる多機能ホールとして設計しています。



- 【舞台】プロセニアム形式
- 【舞台寸法】間口 18.0m 奥行 10.8m 高さ 12.0m
- 【舞台袖】11.0m～14.0m
- 【客席数】954席 (固定車椅子席6席含む)



◇小ホール

舞台、楽屋などを備え、音響性能を向上した音楽、講演、式典、小規模な演劇、ダンスなどに利用できるホールとして設計しています。



- 【舞台】オープン形式
- 【舞台寸法】間口 14.5m 奥行 9.0m 高さ 9.0m
- 【舞台袖】4.0m～5.0m
- 【客席数】395席 (固定車椅子席6席含む)

